

# 高雄日本人学校の風

校長 高口和治

## 4月22日（月）

体力テストが始まりました。藤重先生に、「昨年の休み時間や体育の授業中に鍛えた結果はでましたか？」と聞いて見ました。藤重先生は「まだ、始めたばかりで集計はしていませんが、個人を見れば、確かに数字はあがると思います。それに、昨年のように、なげたと思ったら真下に投げるような子どもはだれもいませんでした。」かなり意識的に昨年度は体を動かすことを学校ではしていました。効果が出れば、また、もう少し負荷を与えることもできます。

小学部1年生の教室をのぞきに行きました。国語の授業の前に背の順に席を並べ替えていました。国語の時間になり「おはなしをよんで」という単元で、声を合わせて読んでいました。元気よく読んでいました。

全校写真の中庭で撮りました。学校要覧に載せるつもりです。過去2年、この時期暑いような気がしていましたが、今年は、涼しいのか、それとも自分の体が亜熱帯に慣れてきたのかわかりません。

## 4月23日（火）

火災を想定した避難訓練をしました。校舎の中であまり火を使うことはないのですが、漏電やガスへの引火などは考えられます。態度は真剣でした。が、低学年は、実際、上履きは履いたままという練習もしたらしいですが、日頃との区別がつかないで、履き替えていた児童もいたとのことでした。

私は新採用の学校で消防車が来て、雪が2m積もっているグラウンドへ避難したことをいつも思い出します。それも、生徒が800人いたのに、出口が一つしかなく、消防署の方から5分消火が遅かったら全焼でした。と、聞かされたときには、職員、みんなで恐ろしく感じたのを思い出します。

こちらにくる前の学校でも、トイレからのぼや騒ぎで、消防と警察とが入ったのですが、原因はわからずじまいでした。私が建設に関わった校舎ですので、木造（集成材）なのですが、火がついても1時間半は延焼しない造りにしてもらっていましたが、それでも、12年前の建物ですので、有毒ではないのですが、煙がすごい状態で、本当に前が見えませんでした。また、実際火事が起きてしまうと、指令を出す側の職員室にいる私への情報が微妙な時差があり、生徒への指示が遅れてしまいました。その時の判断は、職員室に生徒指導主事がいたので、火災報知器がなった場所へ生徒指導主事を急行させました。その学校では全員がピッチをもっていたのですが、消火を優先はいいのですが、反省では、同時に生徒指導主事が校長に連絡し、判断を仰ぐでした。どのように生徒を避難させたらいいか、

消防署を呼ぶのかとかの判断は校長がすることになっています。私も以前書いたことがあります。新採用の時の火事では、消火を優先し、消してから私の学級に行った記憶があり、未だに反省しています。

#### 4月24日（水）

高雄らしく暑い日になりました。子ども達は元気いっぱい休み時間は遊んでいます。全員ではないですが、1年生はボールをなげる姿がさまになっていて驚きました。教室はクーラーが効いています。温度差が出てきます。特に汗をかいた後の始末について、声を担任がかけていますが、着替えをお持ちください。

#### 4月25日（木）

内科検診がありました。昨年も健康ですね、と言われ。今年も取り立てて心配なお子さんはいないとのことでした。10年以上、継続してみてください。

午後は、中庭で1年生と2年生が生活科と一緒に活動していました。「だるまさんがころんだ・・・」をしていました。

#### 4月26日（金）

歯科検診がありました。終わってから、お話を聞きました。「いつもより、虫歯が多いと感じます。ジュースや牛乳の中に砂糖が入っているのもあるので、気をつけてください。」また、西村教頭先生の奥様が日本で養護教諭ですので、今後の歯科衛生について張先生から、私も同席して指導を受けました。虫歯はほっといても治りませんので、学校でも指導をしていきます。

## 中国以外で初の鳥インフルエンザへの感染確認

交流協会から情報が出ていましたので、お読みの方が多いと思います。中国に出張をしていた台北の台湾の方が鳥インフルに感染しました。

学校での対応を25日から下のようになっています。ご家庭でもよろしく願います。手洗い①せっけんを泡立てて、手のひらをよくこする

- ②手のこうを伸ばすようにこする
- ③指先・つめの間をていねいにこする
- ④指の間を洗う
- ⑤親指と手のひらをねじり洗いをする
- ⑥手首を忘れずに洗う

うがいのしかた

- 1 ぶくぶくうがいを1回する
- 2 上を見ながら、がらがらうがいをする
- 3 もう一回うがいをする

（ちょうど、25日は内科検診でしたので、当校の対応について質問をしたところ、「手洗いとうがい」です。というアドバイスをいただきました）